



ユーザーマニュアル

外付けストレージ

StoreJet 35T3

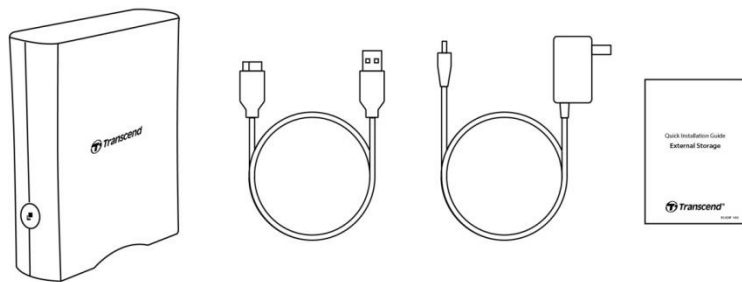
2025/04 (v3.2)



目次

1. パッケージ内容.....	3
2. システム動作条件.....	3
3. 製品概要.....	3
4. 使用方法.....	4
4-1 LED 表示と機能ボタン	4
4-2 Windows での使用	4
4-3 macOS での使用.....	5
5. 注意事項.....	5
6. 仕様	6
7. トラブルシューティング.....	7
8. EU Compliance Statement	8
9. リサイクルと環境への配慮	8
10. 保証規定.....	8
11. オープンソースソフトウェアの開示	8
12. ソフトウェア利用許諾契約(EULA)	8
13. Federal Communications Commission (FCC) Statement	9
14. Eurasian Conformity Mark (EAC)	9

1. パッケージ内容



- StoreJet 35T3 ハードドライブ
- USB 3.1 Gen1 USB ケーブル(Type Micro-B - USB Type-A)
- 電源アダプタ(着脱プラグ)
- クイック操作ガイド

2. システム動作条件

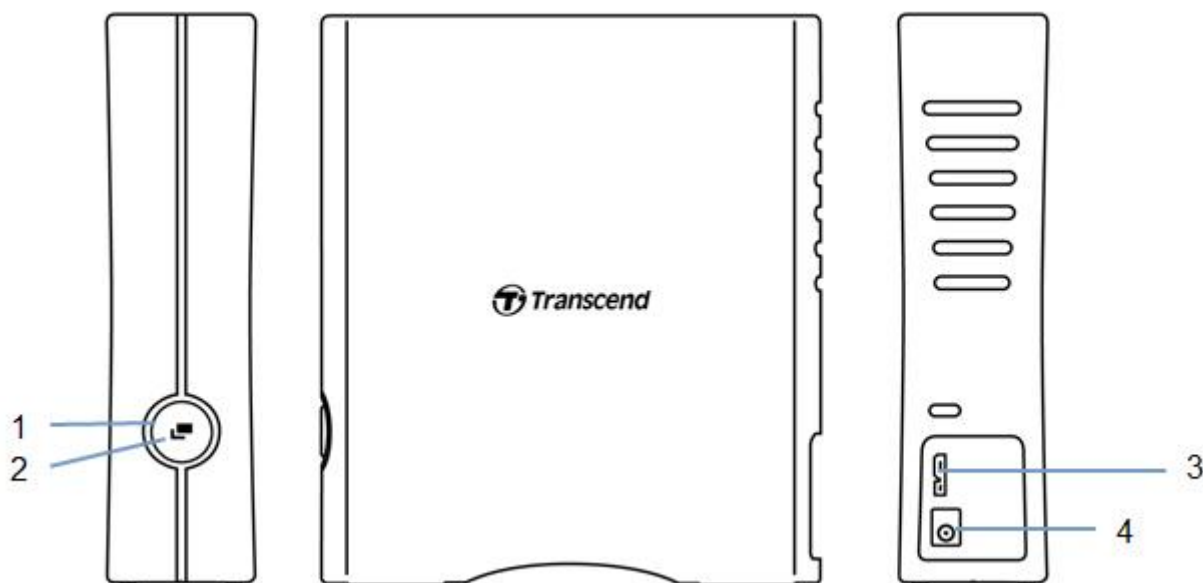
StoreJet を利用するには以下が必要です。

- USB ポート搭載のデスクトップ/ノート PC
- Windows 7/8/8.1/10
- macOS 10.7 以降

ソフトウェアの Transcend Elite™や RecoveRx™は以下の OS に対応しています。

- Windows 7/8/8.1/10
- macOS 10.10 以降(Transcend Elite) / macOS 10.12 以降(RecoveRx)

3. 製品概要



1. LED ランプ

2. 機能ボタン

3. USB ポート

4. 電源入力ジャック

4. 使用方法

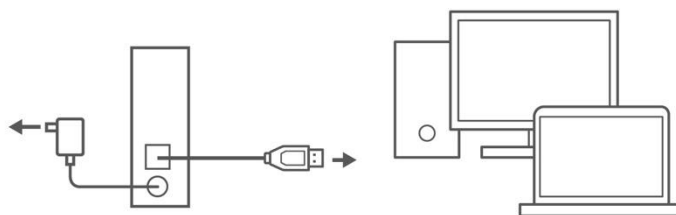
4-1 LED 表示と機能ボタン

	状態	説明
LED ランプ	点灯	アイドル
	点滅	動作中
	消灯	スリープモードまたは安全な取り外し後
機能ボタン	ワンタッチバックアップ	Transcend Elite ソフトウェアで作動するバックアップ機能
	PC への再接続	安全な取り外し後に USB ポートからの取り外し不要で PC へ再接続

4-2 Windows での使用

PC への接続

1. PC を起動します。
2. USB ケーブルで StoreJet と PC を接続します。
3. 電源ケーブルを背面の電源入力ジャックに取り付け、差込みプラグをコンセントに接続します。
4. Windows のディスクの管理にドライブが表示されているか確認します。
5. ドライブが表示されていれば、StoreJet は外付けストレージとして利用でき、データ転送が行えます。



PC からの取り出し

1. システムトレイにあるハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出すアイコンをクリックします。
2. StoreJet の取り出しをクリックします。
3. “USB 大容量記憶装置”はコンピュータから安全に取り外すことができます。”のメッセージが表示されたら StoreJet を USB ポートから取り外します。

注意

- データ消失や破損を防ぐために StoreJet は正しい方法で PC から取り外してください。
- StoreJet の LED ランプが点滅中は StoreJet を PC から取り外さないでください。

4-3 macOS での使用

StoreJet の再フォーマット

StoreJet を macOS で使用するには HFS+ に再フォーマットする必要があります。手順は下記ページを参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/Support/FAQ-701>

Windows と macOS の両方で StoreJet を利用する場合は exFAT でフォーマットすることをお勧めします。フォーマットを行うと保存されているデータは全て消去されますので注意してください。

5. 注意事項

通常の使用

- StoreJet のパッケージの開封は注意して行ってください。
- 45℃ を超えるまたは 5℃ に満たない環境に動作中の StoreJet を放置しないでください。
- StoreJet を落とさないようにしてください。
- 水や他の液体が StoreJet にかからないようにしてください。
- 湿った/濡れた布で本体ケースを拭かないでください。
- 以下の環境に StoreJet を保管しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - エアコン、ヒーターや熱源をもつ機器の近く
 - 直射日光の当たる車内
 - 強い磁場や強い振動のある場所

データのバックアップ

- データ消失や破損についてトランセンドでは責任を負いません。定期的に PC やストレージメディアに StoreJet のバックアップをとることをお勧めします。
- StoreJet を接続中に PC を起動できない場合は、まず StoreJet を PC から取り外し、Windows を再起動した後、再度接続してください。問題が解決できない場合は、ご使用の PC のマニュアルを参照し、別のデバイスから PC を起動できるように BIOS 設定を変更してください。

持ち運び

- StoreJet を強く握ったり、加圧したりしないでください。
- StoreJet の上に物を置かないでください。

電源

- StoreJet を PC に接続する場合は十分な電源を安定供給するために USB ハブは使用しないでください。
- StoreJet を PC に接続する場合は同梱の USB ケーブルをご使用ください。また、損傷等のあるケーブルは使用しないでください。
- StoreJet 35T3 は付属の電源アダプタを使い、コンセントに差し込んでください。他の電源アダプタを使用しないでください。
- USB ケーブル上に物を置かないでください。また、誰かがつまずいたり、踏んだりされることがないように配置してください。

6. 仕様



StoreJet 35T3	
サイズ	172.4 mm (L) x 152.4 mm (W) x 44.8 mm (H) 6.79" (L) x 6.00" (W) x 1.76" (H)
重量	1040 g (36.68 oz)
USB 種類	USB Type Micro-B - USB Type A
接続インターフェース	USB 3.1 Gen 1 (USB 5Gbps)
容量	4 TB / 8 TB
ストレージメディア	3.5 インチ HDD
動作環境温度	5°C (41°F) ~ 45°C (113°F)
動作電圧	AC 入力: 100V ~ 240V DC 入力: 12V / 2A (スイッチング電源アダプタ経由)
認証	CE / UKCA / FCC / BSMI / KC / EAC / RCM
保証	3 年保証

7. トラブルシューティング

故障が発生した場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも FAQ とサポート情報を公開しております。

<https://jp.transcend-info.com/Support/service>

StoreJet に OS をインストールしても PC が起動しません

StoreJet はリムーバブルのストレージ機器です。StoreJet をブートデバイスとして利用するには、PC が USB ブート機能に対応し、StoreJet が USB ブート時に正しく PC に認識され、さらにインストールされたソフトウェアが起動することを確認する必要があります。StoreJet がこの方法で認識されないのであれば、お使いの PC で StoreJet をブートデバイスとして利用できません。

StoreJet のデータ転送が遅いです

1. RecoveRx™ ソフトウェアを使用してドライブをフォーマットしてください。(Windows 版のみ)
<https://jp.transcend-info.com/Support/Software-4/>

注意

ドライブをフォーマットすると保存されているデータは全て消去されます。実行する前にデータのバックアップを行うことをお勧めしています。

2. HDD の破損クラスタを確認したい場合は HD Tune 等のソフトウェアまたは"CHKDSK"コマンドを使用してください。

"CHKDSK"コマンドについての詳細は以下のページを参照ください。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows-server/administration/windows-commands/chkdsk?tabs=event-viewer>

ファイルが StoreJet にコピーできません

下記の項目をチェックしてください。

1. 十分な空き容量はありますか。
2. ファイルは 4GB を超えていますか。その場合は StoreJet のファイルシステムが FAT32 になっているか確認してください。FAT32 は互換性に優れていますが、4GB を超えるファイルに対応していません。大容量のファイルをよく使用するのであれば NTFS や exFAT など他のファイルシステムに変更することをお勧めします。

一部の容量が未割り当て領域になっています

割り当てられている領域を削除し、MBR タイプのディスク情報を GPT タイプに変更してください。手順は以下のページを参照ください。

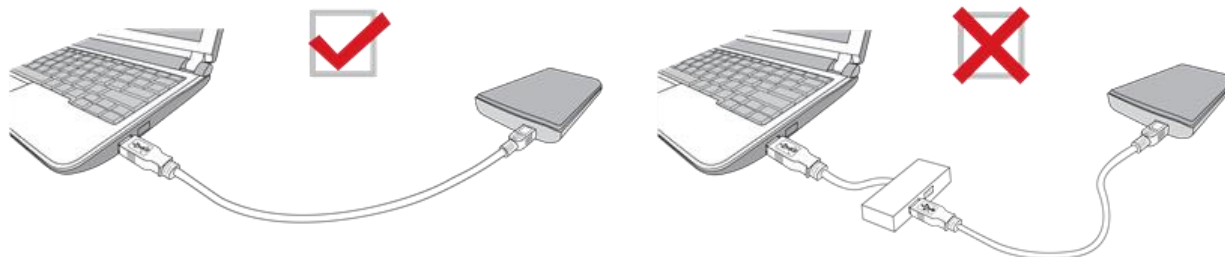
<https://jp.transcend-info.com/Support/FAQ-1145>

OS が StoreJet を認識しません

下記の項目をチェックしてください。

1. StoreJet が正しく USB ポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。正しく接続されている場合は、別の利用可能な USB ポートに接続してください。
2. StoreJet に同梱されている USB ケーブルを使用していますか。使用していない場合は、トランセンドの USB ケーブルを使用して接続してください。
3. StoreJet が Mac® キーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外して Mac® デスクトップの USB ポートに接続してください。

4. その USB ポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用の PC (またはマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。
5. StoreJet 35T3 の場合、電源ケーブルが電源入力ジャックに接続されているか確認してください。接続されている場合は、電源アダプタがコンセントに差し込まれているか確認してください。
6. USB ハブを使用して StoreJet を接続しないでください。



全てのアプリケーションを終了させているのに「このデバイスは現在使用中です。デバイスを使用しているプログラムまたはウィンドウを閉じてから、再試行してください。」のエラーメッセージが表示されます

安全な取り外しを妨げているアプリケーションを特定できない場合は PC をシャットダウンしてから StoreJet を取り外してください。

8. EU Compliance Statement

Transcend Information hereby declares that all CE marked Transcend products incorporating radio equipment functionality are in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

https://www.transcend-info.com/eu_compliance



9. リサイクルと環境への配慮

製品のリサイクル(WEEE)とバッテリーの廃棄についてはウェブサイトを参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/about/green>

10. 保証規定

本製品の保証期間は製品パッケージで確認できます。詳細はウェブサイトを参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/warranty>

11. オープンソースソフトウェアの開示

詳細はウェブサイトを参照ください。 <https://jp.transcend-info.com/Legal/?no=10>

12. ソフトウェア利用許諾契約(EULA)

詳細はウェブサイトを参照ください。 <https://jp.transcend-info.com/legal/gpl-disclosure-eula>

13. Federal Communications Commission (FCC) Statement

This device complies with Part 15 FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference. (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This Equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

14. Eurasian Conformity Mark (EAC)

